

平成30年10月5日

議会議長 石川正洋様

文教厚生委員長 米山祐和

文教厚生委員会の管外行政視察について（報告）

平成30年6月22日にご承認いただいた文教厚生委員会の管外行政視察を実施いたしましたので、その結果を次のとおり報告いたします。

記

- 1 実施日 平成30年7月3日（火）から平成30年7月4日（水）
- 2 参加者 文教厚生委員 8名  
議会事務局職員 1名
- 3 視察場所 大阪府島本町  
奈良県葛城市
- 4 視察概要 別紙のとおり

## 文教厚生委員会管外行政視察報告書

### 大阪府島本町（介護予防の取り組みについて）

島本町は、大阪府の北東部に位置し、自然も多く残しつつ交通の利便性が高いという立地状況とあいまって、良好な居住環境が形成されている。

島本町では、介護予防の取り組みとして、いきいき百歳体操が取り入れられ、各地域への普及がされている。いきいき百歳体操とは、高知市でつくられた筋力づくり運動で、筋力とバランス能力が高められる。

普及・啓発に向け、まずは地域へ出向き、町の高齢者の現状やいきいき百歳体操の効果などの説明が積極的に行われた。また、体操の講座や、サポーターの養成講座を開催した結果、徐々に認知され、現在は40か所の地域で展開されている。行政からではなく、関心がある地域を支援することで、責任感が生まれ、地域主体の継続した活動が展開されている。

介護予防の観点だけでなく、居場所づくりや地域力の向上にもつながる本事例は大いに参考になった。また、性質は異なるが、函南ロコモ体操の普及・啓発に関しても、一過性にならず、親しみのある体操になるよう、本事例を参考にしたい。

### 奈良県葛城市（特定健診受診率向上に向けた取り組みについて）

葛城市は、奈良県の北西部に位置し、平成16年10月に新庄町と當麻町の2町の新設合併により誕生した。大阪の都市圏からは30km圏内にあり、都市近郊型の農業地域となっている。

葛城市は、特定健診の受診率が県の平均より下落していた過去があり、受診率向上に向けた様々な取り組みがされている。

集団健診では、多種のがん検診を同時に受けることができ、日曜開催や女性限定日、託児日なども設けるほか、待ち時間を少なくするための受付時間の割り振りなどの配慮がされている。

医療機関を受診されている方からのデータ受領や、商工会で実施している健康診断の結果を受領できるよう契約を結んだことも、受診率の向上につながっている。

今後の課題としては、医療機関受診中の方への対策や医師との協働が挙げられる。普段継続して検査していることで十分であると感じている医師からは、事務手続きが面倒との声もあるため、事務手続きで手伝えることの聞き取りや、市の現状の共有を図り、協力を得ようとする努力がされている。

未受診者の状況を把握し、それぞれに応じた策をとることが受診率の向上へとつながると感じ、大いに参考になる視察となった。